

みんなとともに笑顔いっぱい - 「101」新たなステージへ -



みんなとともに



「新型コロナウイルス」に感染しないことが一番よいのですが、「目に見えないもの」ですから、リスクを“ゼロ”にすることは難しいと感じています。ただ、その感染を広げないように対策を講じることはできることです。なお、感染者が出たときには、「差別」につながる言動のないように互いに心がけていきたいものです。だって、誰にでもその立場になるおそれがあるのですから…。



本校から「クラスター」を発生させないために！ - その2 -

令和2年8月24日発行「学校だより 第20号」で、「発熱等かぜ症状がある場合は、必ず休ませてください」等を保護者の皆様をお願いしているところです。さらに、今般の感染状況を踏まえ、11月20日（金）の給食時の放送で、養護教諭が次のことを子どもたちに指導しましたので、確認をお願いします。

【「学校だより 第20号」でお願いしたこと】

- 1 毎朝、必ずお子さんの検温をし、「健康観察記録表」へ記録をしてください。
- 2 発熱等かぜ症状がある場合は、必ず休ませてください。（「欠席」ではなく「出席停止」扱い）
- 3 登校後体調不良を訴えた場合は「早退」させますので、迎えにきてください。

なお、重ねて、朝の登校時には、非接触型体温計で「検温」を行い、「手指の消毒」を行ってから、校舎内に子どもを入れています。授業参観等では保護者の皆様にも同様の措置への協力をいただいています。その他来校者には、各自の体調確認の上での「来校者名簿への記入」と「手指の消毒」をお願いしています。

【養護教諭からの指導内容】

保健の先生からお話をします。最近また日本中で、そして福島市で、コロナウイルスにかかる人がとても多くなってきました。そこで、みなさんがしっかりと予防できているか、自分の行動を振り返って、もう一度考えてみてほしいと思います。大切なことを2つ、確認します。

1つ目は、マスクはしっかりと着けているでしょうか？

最近、マスクをせずに過ごしている人を見かけます。運動をした後など、着け忘れることのないようにして、学校にいるときは、必ずマスクをしてください。

また、鼻をマスクで覆わずに、口のところだけ覆っている人も見かけます。マスクは、鼻からあごまでしっかりと覆わないと着けている意味がまったくありません。

もう一度、自分はしっかりとマスクを着けることができているか、振り返ってみてください。そして、もしもマスクを着けていないお友達がいいたら、ぜひやさしく教えてあげてほしいと思います。

2つ目です。3つの密「3密」について覚えていますか？

ウイルスは、窓を閉め切った「むんむん」とこもっている空気が大好きです。寒い日でも、1時間に1回は教室の窓と廊下のドアを全開にして、換気をして、きれいな空気にしましょう。

それから、「ぎゅうぎゅう」とお友達とくっついったりすることはしていませんか？学校はみんなが過ごす場所なので、少し難しいときもあるかもしれませんが、気を付けて過ごしましょう。

そして、「かやかや」大きな声を出していませんか？大声を出すことは、感染の危険が高いと言われています。大きな声は出さないように気を付けましょう。この大声を出さないということ、とても大事です。しっかりと気を付けてほしいと思います。

今日は、先生から、マスクのこと、3密のこと、2つを話しました。コロナウイルスだけではなく、インフルエンザも流行り始める季節です。今、もう一度気を引き締めて、予防をして、元気に過ごせるようにしてほしいと思います。担任の先生方、改めて各学級でのご指導をよろしくお願いします。以上で、話を終わります。



<子どもに意識させる言葉>

密閉…むんむん

密接…ぎゅうぎゅう

密集…がやがや